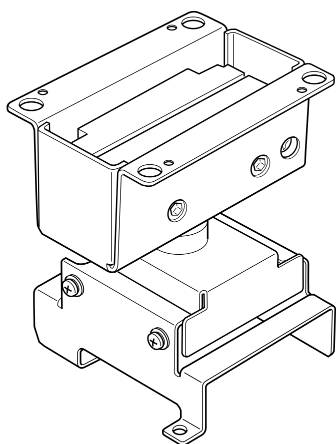
設置調整説明書

PLUS

デジタルプロジェクタ 天井用取付けユニット

U5-101

(U5シリーズ用)



このたびは「PLUSデジタルプロジェクタ天井用取付けユニット」をご購入いただき、誠にありがとうございました。製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

はじめに

設　　置

調　　整

ランプ交換

仕　　様

デジタルプロジェクタの取り付けには特別な技術が必要です。お客様による工事は、一切行なわないでください。
設置工事は据付部の強度計算等の専門知識が必要ですので、工事は専門業者にご依頼下さい。

ご使用の前に

絵表示について

この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

絵表示の例



△ 記号は注意（警告を含む）をうながす内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⃠ 記号はしてはいけないことを表しています。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号はしなければならないことを表しています。
図の中に具体的な指示内容が描かれています。



警告



● プロジェクタを設置および角度調整する際は、必ず本書に基づいて行なってください。
誤った設置および角度調整はプロジェクタが落下してけがの原因となります。



● 落下防止のため取付け場所の強度および固定方法は、プロジェクタおよび天井取付けユニットなどの総合荷重に長期間十分耐え、また地震にも十分耐える施工を行なってください。誤った取付けを行なった場合、プロジェクタが落下しけがの原因となります。
以下の事項を必ずお守りください。

・天井固定部品のボルトはＭ８を使用してください。

・プロジェクタの電源はコンセントを使用してください。直接電灯線に接続することは危険ですので行なわないでください。また、電源プラグを抜き差しできるように手のとどくコンセントをご使用ください。

・**天井が木造の場合の取り付け**
荷重は必ず梁に持たせるようにし、梁の強度が不足する場合は、補強してください。
天井の幅木や受け木には取付けないでください。また、鉄骨梁の吊り天井の場合も荷重を梁に持たせ、天井吊り金具などには取付けないでください。

・**天井がコンクリートの場合の取り付け**
プロジェクタの荷重に十分耐える市販品のアンカーボルト（Ｍ８）をお求めください。


●安全確保のため、ボルトおよびねじ類は確実に締めつけてください。また、ブラッケトなどの金具類は必ず添付品をご使用ください。
プロジェクタが落下してけがの原因となります。


●固定した本体調整部に本体取付けアダプターをミゾに合わせるとき、確実に入っていることを確かめてください。
プロジェクタが落下してけがの原因となります。


●部品を改造しないでください。
プロジェクタが落下してけがの原因となります。


●こわれた部品を使用しないでください。プロジェクタが落下してけがの原因となります。
万一、部品がこわれた場合は販売店にご相談ください。


●電源が入っているときはレンズをのぞかないでください。
レンズからは強い光が出ていますので視力障害の原因となります。

⚠ 注意


●プロジェクタの通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがありますので、次のような使い方はしないでください。
たとえば､プロジェクタを壁などの狭い風通しの悪いところに設置する･カバーなどでおおい隠すなど。


●プロジェクタを冷暖房の吐き出し口や振動のおおい場所には設置しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。


●湿気やほこり､油煙や湯気の当たるようなところ（調理台や加湿器のそばなど）に設置しないでください。
火災の原因となることがあります。


●プロジェクタを設置するときは周囲から十分な間隔をあけてください。
十分な間隔をあけないと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。

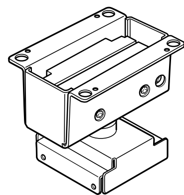
お願い

ホコリや湿気、油煙やタバコの煙の多い部屋はさけてください
レンズ・ミラーなど光学部品に汚れが付着して、画像が悪くなる原因となります。

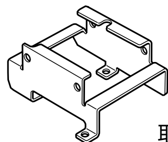
直射日光や照明の光がスクリーンにあたる場所はさけてください
スクリーンに周辺の光が直接あたると画面が白っぽくなり見にくい画面となります。

高温または低温になる場所には設置しないでください（使用温度：5℃～ 35℃）
故障の原因となります。

同梱の部品一覧



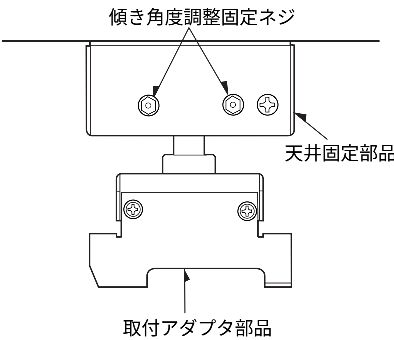
天井固定部品 ············1個



取付けアダプタ部品 ·······1個

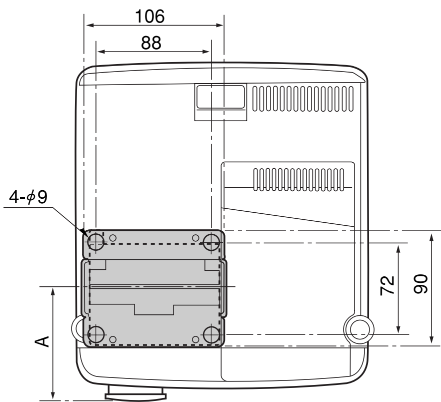
プロジェクタ取付けネジ(M4×6)···· 3本（平座・バネ座付）
取付けアダプタ止めネジ(M4×10)···· 4本（平座・バネ座付）
設置調整説明書 ································ 1冊

各部の名称



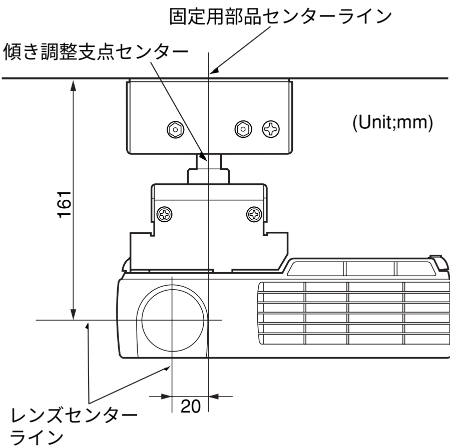
各部の寸法

固定部品取付け用ボルト穴位置寸法図



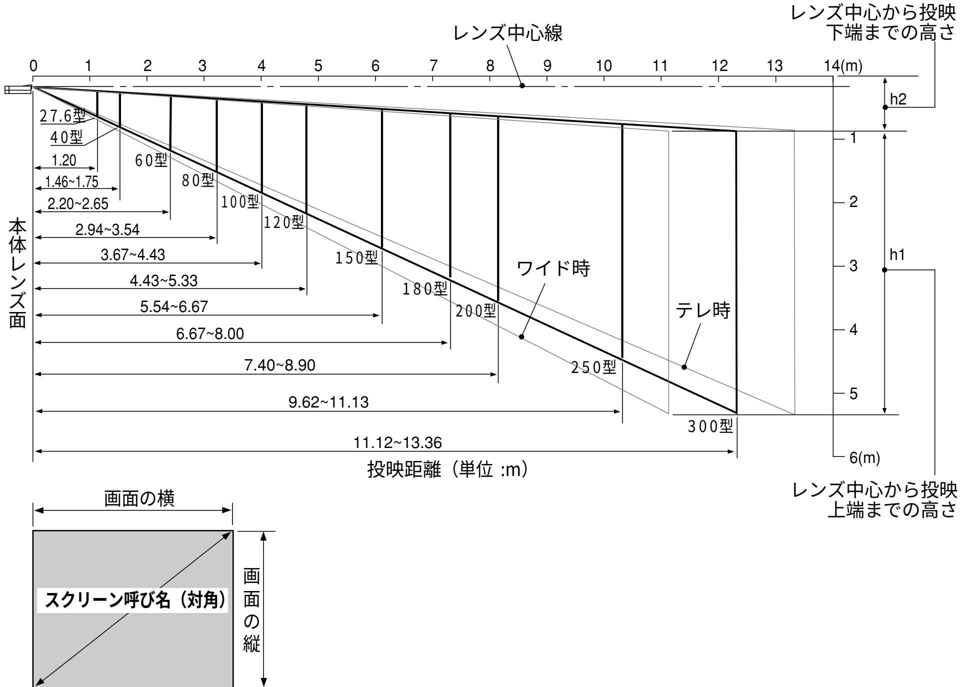
機種名	A寸法
U5-532/532h/512/512h	64.7
U5-632/632h	82.7
U5-732/732h	107.7

上下及び傾き支点寸法図



画面サイズとプロジェクタ取付け位置の目安

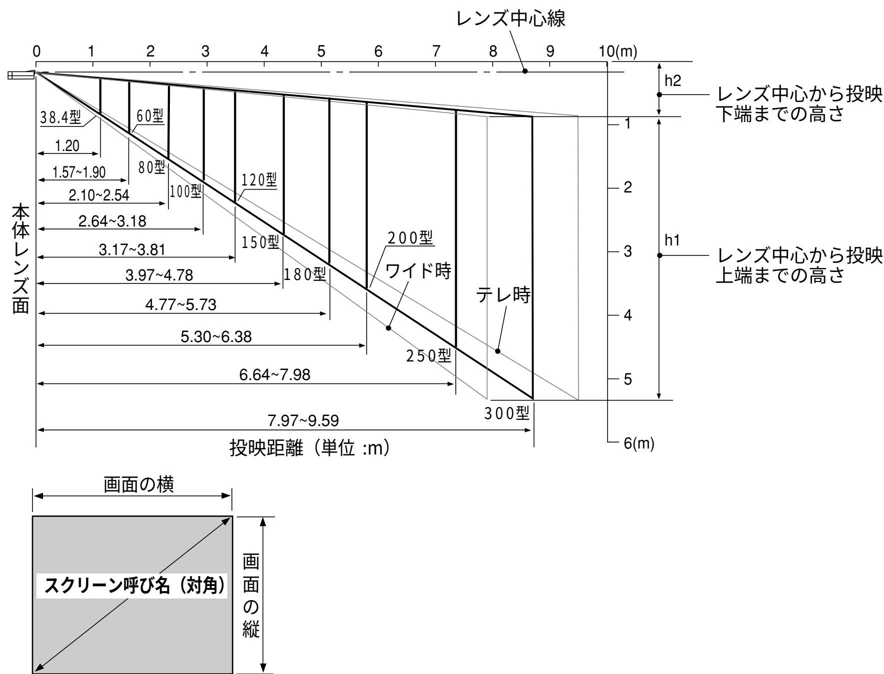
●U5-532/532h/512/512h



クリーン呼び名 （インチ）	画面サイズ 横×縦（m）	投映距離 ワイド～ テレ(m)	高さh1 (m)	高さh2 (m)
27.6 型	0.56×0.42	― ～ 1.20	0.49	0.07
40 型	0.81×0.61	1.46 ～ 1.75	0.72	0.11
60 型	1.22×0.91	2.20 ～ 2.65	1.07	0.16
80 型	1.63×1.22	2.94 ～ 3.54	1.43	0.21
100 型	2.03×1.52	3.67 ～ 4.43	1.79	0.27
120 型	2.44×1.83	4.43 ～ 5.33	2.15	0.32
150 型	3.05×2.29	5.54 ～ 6.67	2.69	0.40
180 型	3.66×2.74	6.67 ～ 8.00	3.22	0.48
200 型	4.06×3.05	7.40 ～ 8.90	3.59	0.54
250 型	5.08×3.81	9.62 ～ 11.13	4.48	0.67
300 型	6.10×4.57	11.12 ～ 13.36	5.38	0.81

・設計値の為± 5%の誤差があります。
・フォーカス（焦点）の合う投写距離は本体レンズ面から約1.20m～13.36mの範囲です。
・この表はレンズ先端およびレンズ中心を基準とし、また、本体が水平の状態で表しています。

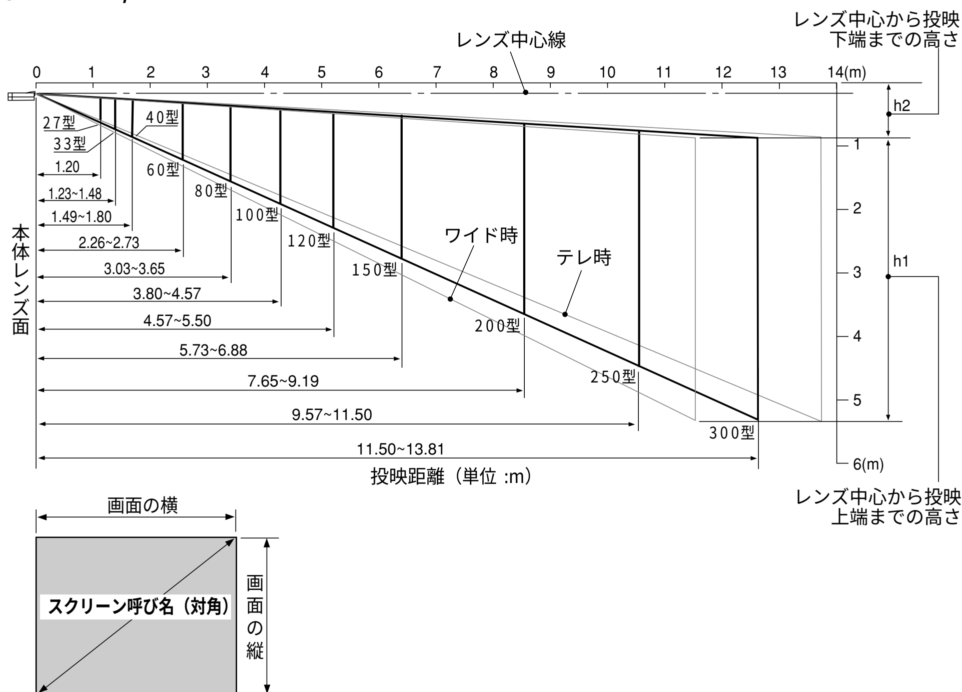
●U5-632/632h



クリーン呼び名 （インチ）	画面サイズ 横×縦（m）	投映距離 ワイド～ テレ(m)	高さh1 (m)	高さh2 (m)
3.8.4 型	0.78×0.59	― ～ 1.20	0.69	0.10
60 型	1.22×0.91	1.57 ～ 1.90	1.08	0.16
80 型	1.63×1.22	2.10 ～ 2.54	1.43	0.22
100 型	2.03×1.52	2.64 ～ 3.18	1.79	0.27
120 型	2.44×1.83	3.17 ～ 3.81	2.15	0.32
150 型	3.05×2.29	3.97 ～ 4.78	2.69	0.40
180 型	3.66×2.74	4.77 ～ 5.73	3.23	0.49
200 型	4.06×3.05	5.30 ～ 6.38	3.59	0.54
250 型	5.08×3.81	6.64 ～ 7.98	4.48	0.67
300 型	6.10×4.57	7.97 ～ 9.59	5.38	0.81

・設計値の為± 5%の誤差があります。
・フォーカス（焦点）の合う投写距離は本体レンズ面から約 1.20 m～ 9.59 mの範囲です。
・この表はレンズ先端およびレンズ中心を基準とし、また、本体が水平の状態で表しています。

●U5-732/732h



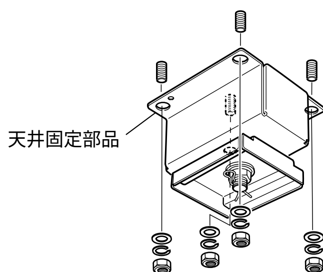
クリーン呼び名 （インチ）	画面サイズ 横×縦（m）	投映距離 ワイド～ テレ(m)	高さh1 (m)	高さh2 (m)
27 型	0.56×0.41	― ～ 1.20	0.48	0.07
33 型	0.67×0.50	1.23 ～ 1.48	0.59	0.09
40 型	0.81×0.61	1.49 ～ 1.80	0.72	0.11
60 型	1.21×0.91	2.26 ～ 2.73	1.07	0.16
80 型	1.62×1.21	3.03 ～ 3.65	1.43	0.22
100 型	2.03×1.52	3.80 ～ 4.57	1.79	0.27
120 型	2.43×1.82	4.57 ～ 5.50	2.14	0.32
150 型	3.04×2.28	5.73 ～ 6.88	2.68	0.40
200 型	4.06×3.04	7.65 ～ 9.19	3.58	0.54
250 型	5.08×3.81	9.57 ～ 11.50	4.48	0.67
300 型	6.09×4.57	11.50 ～ 13.81	5.38	0.81

・設計値の為± 5%の誤差があります。
・フォーカス（焦点）の合う投写距離は本体レンズ面から約1.20m～13.81mの範囲です。
・この表はレンズ先端およびレンズ中心を基準とし、また、本体が水平の状態で表しています。

プロジェクタの取付けかた

1 天井固定部品を天井に取付ける

はじめにネジ４個所を仮締めし、位置決めをおこなった後、しっかり締めつけます。



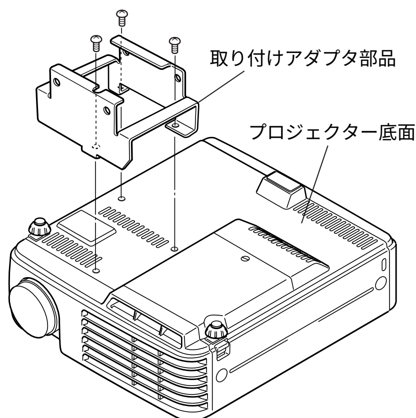
⚠ 警告



天井固定部品のボルトはＭ８を使用してください。Ｍ８以外を使用するとプロジェクタが落下してけがの原因となります。

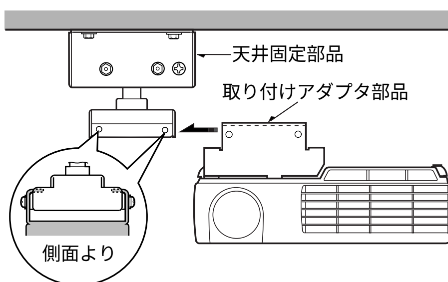
2 取付けアダプタ部品をプロジェクタに取り付ける

本体の底面の穴に取付けアダプタ部品のネジ穴を合わせるように置き、添付のネジ（Ｍ４×６）３本をしっかり締めつけます。



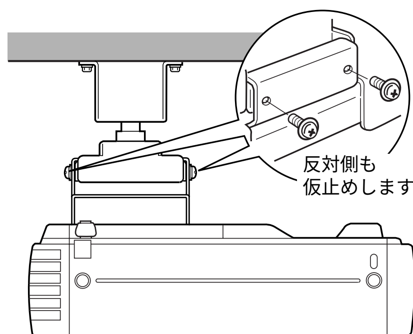
3 天井固定部品にプロジェクタをつり下げる

天井固定部品に取付けアダプタ部品のミゾをスライドさせて奥まで入れます。
この状態は一時的につり下げるため、固定されていませんので、落下しないように注意してください。



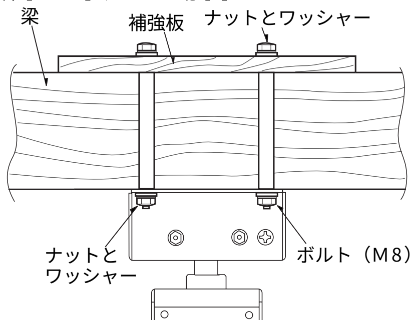
4 取付けアダプタ部品を取り付ける

添付のネジ（Ｍ４×１０）４本でしっかり締めつけてください。



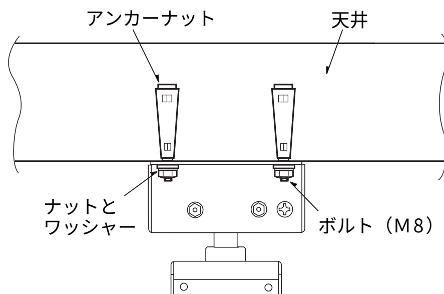
取付け例

天井が木造の場合



（補強版、ボルト、ナットおよびワッシャーは市販品をお求めください。）

天井がコンクリートの場合



（アンカーナット、ボルト、ナットおよびワッシャーは市販品をお求めください。）

投射角度調整のしかた

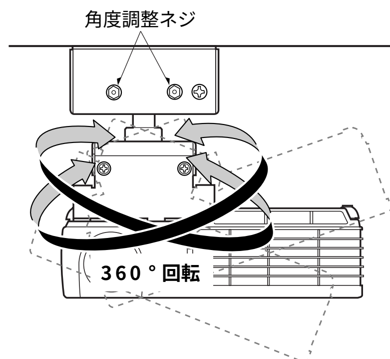
調整の前に

- **●デジタルプロジェクタの取扱説明書をご覧いただき電源を入れ、映像を映してください。**
- **●セットアップ調整の項目をご覧いただき、SET POSITION の設定をおこなってください。**
- **●前面からの投映の場合は「上下反転」オン、「左右反転」オフ、背面から投映する場合は「上下反転」オン、「左右反転」オンを選びます。**
- **●ズームで投映サイズを仮決めしてから、角度調整を行なってください。**

角度の調整をする

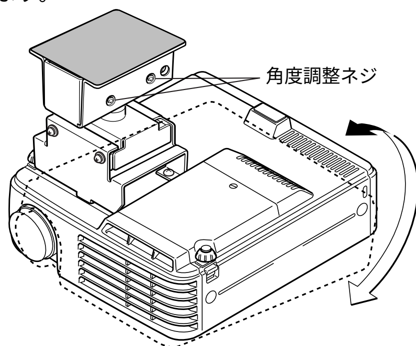
映像がスクリーンの中心に投映されるように合わせ、角度調整ネジ（2本）をしっかり締めつけます。

●下図のように角度調整ネジ（2本）をゆるめて、取り付けユニットを３６０°回転し調整できます。（ボールジョイント部の角度調整は、±５°です。）



上下角度の調整をする

映像の上下がスクリーンの中心に投映されるように合わせ、角度調整ネジをしっかり締めつけます。



⚠ 注意

プロジェクタ角度固定後、そのまま固定した状態で再角度調整を行うと，固定部の変形に伴い，再固定ができない状態が発生する場合があります。再角度調整を行う場合は、角度調整ネジを緩めて角度調整を行ってください。

調整が合わないときは再び調整しなおしてください。

調整後は、しっかり固定されていることを確認してください。

ランプ交換について

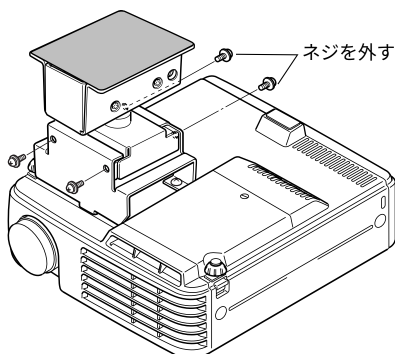
光源につかわれているランプの使用時間がランプの寿命を超えると STATUS インジケータが赤点灯し、使用時間メニューが画面上に表示されます。また、ランプ寿命に到達後、100 時間を超えるとランプが入らなくなります。この場合は光源ランプの交換時期です。交換用ランプは販売店でお求めください。ご注文の際は専用交換ランプ［型名：U5-200/201］をご指定ください。

⚠ 注意
●ランプの交換は、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜き､約60分おいてから行ってください。動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となることがあります。 ●指定のネジ以外は外さないでください。 ●ランプのバルブ本体および反射板に触れると輝度が落ちるなどランプの寿命が短くなる恐れがあります。 ●ランプの寿命を超えて、使用されるとランプが切れることがあります。 ランプが切れる時には､小さな破裂音が発生し､ランプの破片がランプカートリッジ内に散らばります。 この場合は、販売店に交換を依頼してください。

1 主電源を切り、電源コードをはずす

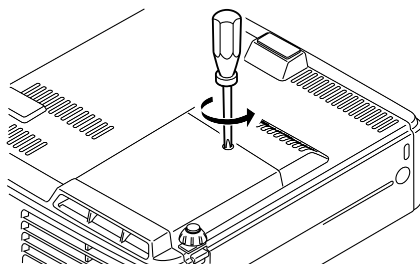
2 取付けアダプタ部品の左右のネジをはずす

側面のネジ（M4 × 10）4 本をはずします。このときプロジェクタに手をそえて行ってください。

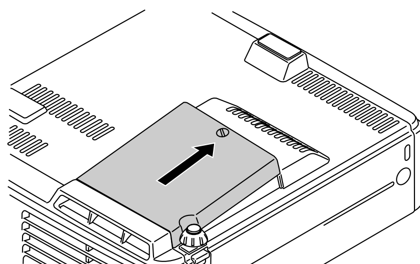


3 ランプカバーをはずす

（1）ランプカバーの止めネジを左へ空回りするまでゆるめます（ネジははずれません）。

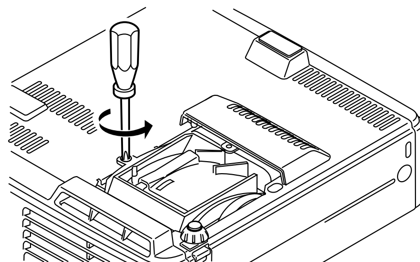


（2）ランプカバーを少し開けてから、矢印方向に引いて取りはずします。

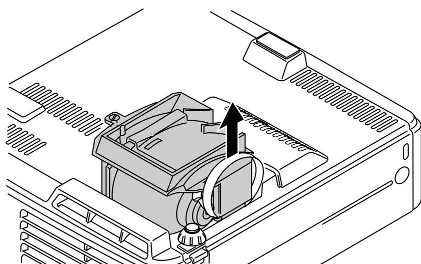


4 ランプカートリッジを取りはずす

（1）ランプカートリッジのネジ 1 本を左へ空回りするまでゆるめます（ネジははずれません）。

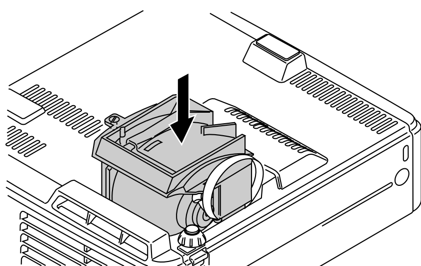


（2）ランプカートリッジの取っ手を持って上に引いて取りはずします。

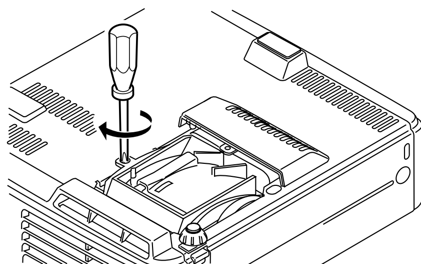


5 新しいランプカートリッジを取付ける

（1）ランプカートリッジのソケットを右にして、ゆっくり押し込みます（本体のネジ穴に合わせてください）。



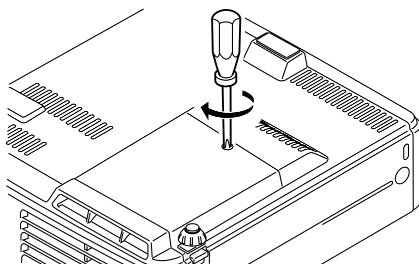
（2）ランプカートリッジのネジ 1 本を右に回して締めます。



6 ランプカバーを取付ける

（1）ランプカバーの先を本体に入れてからランプカバーを閉めます。

（2）ランプカバーのネジを右に回して締めます。



7 ランプ時間をリセットする

電源コードをコンセントに差込み、電源を入れ、ランプ使用時間リセットを選択し、ランプ使用時間をリセットします。（詳しくは、プロジェクタの取扱説明書をご覧下さい。）

これでランプ交換が終了しました。

仕　様

品　　名	デジタルプロジェクタ天井取付けユニット
形　　名	U5-101
調整角度	上下角度±５°
	左右角度±３６０°
	傾角度±５°
外形寸法	110(W)×88(D)×128(H)mm（組立時）
質　　量	約 1.5kg
構成部品	天井固定部品 ………………………………… 1 個
	取付けアダプタ部品 ……………………… 1 個
添 付 品	プロジェクタ取付けネジ（M4 × 6）
	（平座・バネ座付）…………… 3 本
	取付けアダプタ止めネジ（M4 × 10）
	（平座・バネ座付）…………… 4 本
	設置調整説明書 ………………………………… 1 冊
	六角棒スパナ …………………………………… 1 本

PLUS Vision Corp.

Higashi-ikebukuro Center Bldg., 41-24, Higashi-ikebukuro 4-chome,
Toshima-ku, Tokyo 170-0013 JAPAN

www.plus-vision.com
email:plusvision＠plus.co.jp

プラスビジョン株式会社

〒170-0013東京都豊島区東池袋4-41-24東池袋センタービル
www.plus-vision.com
プラスビジョン カスタマーセンター
TEL 0120-331-059



ISO 9001 認証取得 プラスビジョン 12 100 17398 TMS
PLUS Vision Corp. has
ISO 9001 certification.
Certificate No. 12 100 17398 TMS



ISO 14001 認証取得 プラスビジョン NQE-0210118A
PLUS Vision Corp. has
ISO 14001 certification.
Certificate No. NQE-0210118A